

# 宮古恵風支援学校

## 研究テーマ

「児童生徒の学びの充実を実現する授業づくり」

～3つの視点に基づいた授業改善～

(2年次研究2年目)

## 1 全体研究

### (1) 研究の目的

「いわての授業づくり3つの視点①学習の見直し②学習課題を解決するための学習活動③学習の振り返り」に基づいた授業改善をすることで、児童生徒の学びの充実(何ができるようになったか)を実現する視点を明確にし、児童生徒の資質・能力の育成を目指す。

### (2) 研究の内容・方法(2年次)

一年次の課題を受け、「3つの視点」のうち「③学習の振り返り」を重点とする。児童生徒が自ら振り返り、次の課題意識をもって学びに向かえるようにし、「何ができるようになったか」を明確にする評価に取り組み、学びの充実に迫る。

## 2 各学部の実践

### (1) 小学部

一年次の取組を継続しながら「授業づくりシート」を活用した授業実践を行い、「3つの視点」に基づいた生活単元学習を中心とした授業づくりに取り組んだ。児童の学びの様子から、よかった点や改善点を整理しながら授業づくりを進めてきた。推進の過程で、「3つの視点」の捉え方に、教師の個人差があることが明らかになり、児童にとってどのような課題設定や提示の仕方、振り返りの方法が望ましいかを検討した。「3つの視点」を大切にしたい授業づくりにより、主体的な学びが尊重され、これまでの学びが次の学びに生かされるなど、児童自らが学んだことを自覚しながら学習した。

### (2) 中学部

「3つの視点」を盛り込んだ「授業づくりシート」を活用し、特に「③学習の振り返り」を重点とした作業学習の授業づくりに取り組んだ。生徒の実態に合わせた振り返りを検討し実施することで、生徒が達成感を感じたり、自分の課

題を見つけ、次の目標設定に生かしたりすることができた。また、授業の様子を教師間で共有し、評価の際に参考となるように「授業づくりシート」の内容を検討した。検討を重ね、「評価シート」として作成し活用することで、目標に対する達成状況が分かり、より高い目標を設定したり、目標や支援の手立てを見直したりすることができた。

### (3) 高等部

「③学習の振り返り」を充実させるために、「授業づくりシート」を用いた授業実践と併せて、作業日誌や実習日誌の様式の見直しに取り組んだ。作業学習を通して目指す生徒の姿を教師間で共有するため、本校のキャリア教育の目標を確認し、日誌の自己反省の内容と関連を図ることにした。項目を整理したことで、生徒自身が活動をより具体的に振り返ることができるようになった。また、日誌に記載した内容を基にさらに振り返りの内容を深めたり、次の目標に生かしたりすることができた。

## 3 講演会

演題:「児童生徒理解に基づいた支援」

講師:宮城学院女子大学 教授 梅田 真理 氏

期日:令和3年8月4日(水)

参加者:70名

## 4 授業公開

第62回岩手県特別支援教育研究大会

宮古地区大会

第6分科会(小学部)

生活単元学習「収穫祭をしよう」

助言者 岩手県立総合教育センター

研修指導主事 阿部 真弓 氏

第7分科会(中学部)

作業学習「恵風祭に向けて作業製品を作ろう」

助言者 岩手県教育委員会事務局学校教育室

主任指導主事 鎌田 和茂 氏

## 5 刊行物

研究集録をホームページにて公開